

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	肺癌における Kita-Kyushu lung cancer antigen-1 (KK-LC-1)の発現が予後に与える影響 (B22-016)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部呼吸器外科学 准教授 三窪 将史
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	北里大学メディカルセンター：福山隆（上級研究員）
本研究の概要・背景・目的	Kita-Kyushu lung cancer antigen-1 (KK-LC-1)は北里大学メディカルセンター上級研究員の福山隆らによって発見された癌/精巢抗原の1つであり、精巢以外の正常組織では認められないという特徴があり、癌の動きや、浸潤に関与しているという報告がありますが、予後について一貫した報告はありません。肺癌においても、KK-LC-1の発現と予後との間に統一した見解は認められておりません。本検討では肺癌の手術検体を用いてKK-LC-1の発現を調べ、肺癌におけるKK-LC-1の発現が予後に与える影響を検討します。また、非腫瘍部位でのKK-LC-1の発現を調べ、予後に与える影響を検討します。
調査データ 該当期間	1990年1月1日から2026年12月31日
対象となる患者さん	2003年1月1日から2021年12月31日までの期間に北里大学病院呼吸器外科において原発性肺癌と診断され外科的切除を受けた患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 上記の対象となる患者様の1990年1月1日から2026年12月31日までのカルテおよび電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。また、摘出された癌検体の染色を行います。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	病理検体を北里大学メディカルセンターに郵送にて提供します。 提供元機関の名称及び機関長の氏名 北里大学病院・病院長 山岡邦宏
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は呼吸器外科研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができ

	<p>ない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属・職位：呼吸器外科学 准教授</p> <p>担 当 者：三窪将史（ミクボマサシ）</p> <p>電 話：042-778-9112</p>
備 考	<p>データの二次利用を行う場合は、新たな研究計画について倫理委員会の承認を得て使用します。</p>